

新春あいさつ

都市計画道路の着実な進展を
生活支援は

「おこめ券」以外の方法で



町長 小園 拓志



議長 内堀 喜代志

丙午年に
ふさわしいエネルギーに
満ちた町に

新年あけましておめでとうございます。
町民の皆さまにおかれましては、夢と希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。
また、昨年中は議会に対しまして、温かいご支援とご理解を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。

国際情勢をみると、地政学的な緊張が高まり、また各国の政治状況も不安定化するなど、これまでの価値観が搖らぐ状況が続いています。国内に目を向ければ、少子化・高齢化対策や財政負担などの課題について国民的な合意が必要とされていますが、少數与党に転じた自民党がどのように政権の舵取りを進めいくのか、正念場にある状況だと考えます。

一昨年より続いている米価の高止まりや、エネルギー価格の上昇などの物価高騰により、町民の生活はより一層厳しい状況に置かれています。国が進める補正予算や重点支援地方交付金の効果が現れることに期待を寄せていました。

町のでき事に目を向けると

軽井沢線がいよいよ着工し、皆さんも日々の工事の進展を感じられていることと思います。来年度以降も引き続き国土交通省都市局の予算を得られよう最大限の努力を払いります。御代田駅前では駐車場不足が深刻度を増していることから、国の第二世代交付金を活用し、さらには浅間山麓で進む砂防堰堤工事で出る残土を有効活用しながら駐車場と交流機能を合わせたスペースを創出してまいります。そしてその先に駅前の再整備の本格化が待っています。皆さまのご意見をしっかりと聞きながら進めてまいります。

さて、引き続きの円安とインフレの進行に伴い日々の暮

あけましておめでとうござります。

今年は午年。私は北海道の馬産地出身で、小学校の放課後、獣医師の父が往診するのについて、いつも地域の牧場を訪れていました。私の生活の中には常に馬がいました。天高く飛躍を目指す自分の精神性も、伸びやかに育つ競走馬たちからの影響かなと思います。

昨年は都市計画道路東原西

軽井沢線がいよいよ着工し、皆さんも日々の工事の進展を感じられていることと思います。来年度以降も引き続き国土交通省都市局の予算を得られよう最大限の努力を払いります。御代田駅前では駐車場不足が深刻度を増していることから、国の第二世代交付金を活用し、さらには浅間山麓で進む砂防堰堤工事で出る残土を有効活用しながら駐車場と交流機能を合わせたスペースを創出してまいります。そしてその先に駅前の再整備の本格化が待っています。皆さまのご意見をしっかりと聞きながら進めてまいります。

さて、引き続きの円安とインフレの進行に伴い日々の暮

らしは厳しさを増し、今年もとどまる気配がありません。

自治体に配布される重点支援地方交付金の使い道として、政府は「おこめ券」を推しています。

費用となってしまうとのこと

をしています。今後議会との議論をしてまいりますが、私としては一昨年度が町民全体向け施策、昨年度が事業者向け施策となりましたことから、今年度は町民全体向けに戻すのが筋と思っています。経費が掛かったとしても町内化し、お金が町内で回ることに資するよう努めています。

昨年もここで農業のコスト

高について書きましたが、依然として価格転嫁が難しい局

面です。先日、町内のかん水組合から要望があり、ポンプの交換費用が高騰しております。国・県からの補助金の残りにかかる費用無償化のための基金も約3億円積んであります。子どもたちのための財源であり基金での購入では購入費の12%が浮くこととなります。給食

かけてまいります。

国による公立小学校の給食無償化が来年度始まりますが、御代田町では令和2年から既に無償化していることからこれまで使っていた自主財源が

「浮くこととなります。給食

費無償化のための基金も約3億円積んであります。子どもたちのための財源であり基金

での購入では購入費の12%が浮くこととなります。給食

費用となってしまうとのこと

をしてまいりますが、私としては一昨年度が町民全体向け施策、昨年度が事業者向け施策となりましたことから、今年度は町民全体向けに戻すのが筋と思っています。経費が掛かったとしても町内化し、お金が町内で回ることに資するよう努めています。

昨年もここで農業のコスト

高について書きましたが、依然として価格転嫁が難しい局

面です。先日、町内のかん水組合から要望があり、ポンプの交換費用が高騰しております。国・県からの補助金の残りにかかる費用無償化のための基金も約3億円積んであります。子どもたちのための財源であり基金

での購入では購入費の12%が浮くこととなります。給食

費用となってしまうとのこと

をしてまいりますが、私としては一昨年度が町民全体向け施策、昨年度が事業者向け施策となりましたことから、今年度は町民全体向けに戻すのが筋と思っています。絏費が掛かったとしても町内化し、お金が町内で回ることに資するよう努めています。

昨年もここで農業のコスト

高について書きましたが、依然として価格転嫁が難しい局

面です。先日、町内のかん水組合から要望があり、ポンプの交換費用が高騰しております。国・県からの補助金の